

平安時代5 (浄土信仰と武士の登場)

学習日 月 日

点

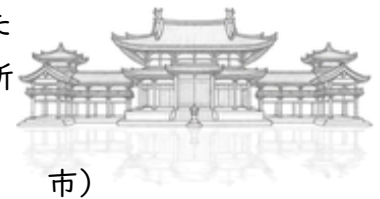
1 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

平安時代の中ごろ、世の中が乱れて不安が広がると、念仏をとなえて死後に極楽浄土(ごくらくじょうど)へ行くことを願う教えが広まりました。

① 念仏をとなえて極楽浄土へ行くことを願うこの信仰を何といいますか。

()

② 右の図は、極楽浄土のようすをこの世に表そうとして建てられた阿弥陀堂(あみだどう)です。この建物の名前と、建てられた場所(現在の京都府の市)を答えなさい。



建物() 場所()市)

③ ②の建物を建てた人物はだれですか。

()

④ ②の建物は、現在ある硬貨(こうか)にえがかれています。次から1つ選びなさい。

ア. 10円玉 イ. 50円玉 ウ. 100円玉 ()

⑤ 東北地方の平泉で栄え、この信仰を取り入れた中尊寺金色堂(ちゅうそんじこんじきどう)を建てた一族を何といいますか。

()

2 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

地方の豪族(ごうぞく)や農民の中には、土地を守るために武器を持ち、やがて地方で力を持つようになった者たちがいました。10世紀の中ごろには、こうした者たちが地方で大きな反乱を起こしました。

① 10世紀の中ごろ、関東地方で反乱を起こした人物はだれですか。

()

② 同じころ、瀬戸内海で海賊をひきいて反乱を起こした人物はだれですか。

()

③ 武器を持ち、地方で力を持つようになった者たちを何といいますか。

()

④ ③の人々の中には、自分が切り開いた土地を貴族や寺社にさし出す者がいました。それはなぜですか。次から1つ選びなさい。

ア. 自分も貴族になるため イ. 都に移り住むため

ウ. 国に納める税をのがれるため ()

解答

1

- ① 浄土信仰(じょうどしんこう)
- ② 平等院鳳凰堂(びょうどういんほうおうどう)／宇治(うじ)市
- ③ 藤原頼通(ふじわらのよりみち)
- ④ ア
- ⑤ 奥州藤原氏(おうしゅうふじわらし)

2

- ① 平将門(たいらのまさかど)
- ② 藤原純友(ふじわらのすみとも)
- ③ 武士
- ④ ウ